

令和7年度(2025年度) 補助事業等実績報告書

令和8年3月31日

函館市長 大 泉 潤 様

住 所 函館市東雲町4番13号
補助事業者等
氏名または団体名 函館市交通安全推進委員会
および代表者氏名 副会長 平井 尚子

補助事業等の名称 函館市交通安全推進委員会運営事業

令和7年(2025年)年4月1日函市交をもって補助金等の交付の決定を受けた上記の補助事業等は、令和8年3月31日完了したので、関係書類を添えて報告します。

補助金等交付決定通知額 金 1,960,000円

補助金等領収済額 金 1,960,000円

補助金等領収未済額 金 0円

補 助 事 業 等 の 実 績 書

申 請 者 の 概 要	設 立 年 月 日 平 成 元 年 7 月 3 1 日
	構 成 員 2 3 団 体
	営む主な事業 市民の交通安全意識とマナーの高揚を図り，交通事故防止のため，行政機関や関係団体との有機的な連携を保ち，各種啓発活動を総合的に推進した。
補 助 事 業 等 の 内 容	別紙「令和 7 年度（2025 年度）事業報告」のとおり
補 助 事 業 等 の 実 施 に よ る 効 果	市民参加による諸活動および関係機関・団体が連携し，創意工夫を凝らした効果的な各種事業を推進することにより，市民の交通安全意識の向上と交通事故の抑止が図られた。
備 考	

- （注）
1. この様式は，補助金等の交付を申請し，または，これに係る実績報告をする場合に使用すること。
 2. 補助事業等の内容は，詳細に記載すること。（別紙も可）
 3. 工事の施行を伴う場合は，その実施設計書および図面を添付すること。
 4. その他必要と認めた書類を添付すること。

令和7年度(2025年度)事業報告

令和7年(2025年)における北海道の交通事故による死者数は129人で前年より25人増加した。函館市の令和7年(2025年)の死者数は5人で、前年より1人増加し、発生件数、傷者数全て前年より増加となった。

○交通事故発生状況

北海道				函館市			
区分	令和7年	令和6年	増減	区分	令和7年	令和6年	増減
発生件数	8,475件	8,743件	-268件	発生件数	472件	422件	50件
死者数	129人	104人	25人	死者数	5人	4人	1人
傷者数	9,827人	10,297人	-470人	傷者数	562人	497人	65人

期別運動4期40日を中心に、交通安全に関する関係機関・団体との連携を図り、交通安全指導・啓発事業を実施した。

1 主催・共催事業

【街頭啓発(主催)】

(1) 交通安全街頭啓発【旗の波作戦】

- ・時期 令和7年 4月10日, 11日 春の全国交通安全運動期間中
令和7年 7月14日, 16日 夏の交通安全運動期間中
令和7年 9月24日, 26日 秋の全国交通安全運動期間中
令和7年11月14日 冬の交通安全運動期間中
※冬の交通安全運動期間中の中央署管内の啓発は雨天のため中止。
- ・場所 金堀町交差点, 北海道ガス(株)前交差点, 函館競馬場前交差点, 函館駅前交差点
- ・事業内容 ドライバーに対し「スピードダウン」「早め点灯」「飲酒運転根絶」と表示された旗を掲げ, 啓発活動を実施した。

(2) 赤色回転灯による交通事故防止

- ・時期 通年(夜間) 赤色回転灯点灯
- ・場所 恵山地区(国道278号3箇所), 南茅部地区(旧国道5箇所)

(3) 交通安全旗の掲出

- ・時期 各期交通安全運動期間中
- ・場所 戸井, 恵山, 榎法華, 南茅部4支所管内

【街頭啓発(共催)】

(1) 春の全国交通安全運動祈願祭・旗の波作戦

- ・期 日 令和7年4月8日(火)
- ・場 所 函館西警察署前/国道5号
- ・事業内容 交通安全祈願祭を行った後, 旗の波作戦を実施し通行車両などに対して安全運転を呼びかけた。

(主 催) 函館西交通安全協会

(2) 春の全国交通安全運動街頭啓発

- ・期 日 令和7年4月11日(金)
- ・場 所 MEGA ドン・キホーテ函館店前
- ・事業内容 市立中央小学校新入学児童による横断歩道渡り初めと、旗の波作戦を実施し、通行車両などに対して安全運転を呼びかけた。
- (主 催) 函館中央交通安全協会

(3) 旗の波作戦街頭啓発

- ・期 日 令和7年4月13日(日)
- ・場 所 石崎町会から高根西部町会までの国道278号沿い
- ・事業内容 旗の波作戦を実施し、幹線道路通行車両に対して安全運転を呼びかけた。
- (主 催) 函館中央交通安全協会 銭亀沢支部

(4) 夏の交通安全運動街頭啓発

- ・期 日 令和7年7月14日(月)
- ・場 所 アクロス十字街前
- ・事業内容 アクロス十字街を訪れる市民に対して、靴用夜光反射シールの貼付と夜光反射材を配布し、夜間の交通事故防止を呼びかけた。
- (主 催) 函館西交通安全協会

(5) 秋の全国交通安全運動特装車両パレード

- ・期 日 令和7年9月19日(金)
- ・場 所 亀田八幡宮
- ・事業内容 民間事業者や関係団体の車両で市内の幹線道路を走行し、ドライバーに安全意識の向上を訴えた。
- (主 催) 函館西地区安全運転管理者協会

(6) 秋の全国交通安全運動街頭啓発

- ・期 日 令和7年9月22日(月)
- ・場 所 梁川町交差点(朝日生命梁川ビル前)
- ・事業内容 旗の波作戦を実施し、通行車両などに対して安全運転を呼びかけた。
- (主 催) 函館中央地区交通安全協会連合会

(7) 秋の全国交通安全運動街頭啓発

- ・期 日 令和7年9月30日(火)
- ・場 所 DCM石川店前
- ・事業内容 旗の波作戦を実施し、通行車両などに対して安全運転を呼びかけた。
- (主 催) 函館中央地区安全運転管理者協会

(8) 交通安全運動パトライト活動

- ・期 日 ①令和7年 7月22日(火)
②令和7年 9月25日(木)
- ・場 所 函館競馬場

- ・事業内容 パトライト活動を実施し、通行車両に対して安全運転とスピードダウンを呼びかけた。

(主 催) 函館中央地区安全運転管理者協会

(9) 冬の交通安全運動啓発

- ・期 日 令和7年11月19日(水)
- ・場 所 函館市総合福祉センター
- ・事業内容 総合福祉センターを訪れる市民に対し、靴用夜光反射シールの貼付と夜光反射材を配布し、夜間の交通事故防止を呼びかけた。

(主 催) 函館西交通安全協会

2 対象別交通安全対策

【自転車交通安全対策】

(1) 自転車安全利用啓発

- ・期日・場所 ①令和7年5月16日(金) 美原3丁目交差点(函館中央警察署主催)
②令和7年5月16日(金) 函館駅前交差点
③令和7年8月19日(火) 市立函館高等学校
④令和7年9月22日(月) 大川町交差点(函館西交通安全協会主催)
- ・事業内容 自転車の安全利用と事故防止を図るため、街頭や高等学校生徒玄関にて自転車の安全利用を呼びかけるほか、ヘルメット未着用者にヘルメット着用の努力義務化を伝え、ヘルメット着用を促した。

【夜間、夕暮れ時の交通安全対策】

(1) 夜光反射材ショッピング啓発

- ・期日・場所 ①令和7年10月 2日(木) ポールスターショッピングセンター
②令和7年10月16日(木) コープさっぽろひとみ店
③令和8年 3月 3日(火) グランディールイチイ
- ・事業内容 スーパーの来客を対象に、夜光反射材の着用や交通ルール遵守を呼びかけるとともに、靴への反射シール貼付を実施した。

(2) 交通安全イベント梁川交通公園七夕まつり

- ・期 日 令和7年7月6日(日)
- ・場 所 梁川交通公園
- ・事業内容 幼児や児童に対し、七夕前に安全な横断歩道の渡り方の指導を行うとともに、楽しみながら反射材の効果を体験してもらう交通安全イベントを開催し、反射材の普及を図った。

(3) はこだてカルチャーナイトでの夜光反射材啓発

- ・期 日 令和7年9月5日(金)
- ・場 所 函館市役所本庁舎1階市民ホール付近
- ・事業内容 カルチャーナイトに参加するため本庁舎へ来場した市民に対し、夜光反射材の効果を体験してもらい、夜間の交通事故防止を呼びかけた。

(4) 葬儀場への夜光反射材設置

- ・期 日 令和7年9月
- ・場 所 市内葬儀場26か所
- ・事業内容 夕暮れの早まる時期に葬儀場を訪れる市民に夜光反射材の着用を促すため、市内斎場に対し設置を依頼した。

(5) MOMI-Gフェスタ期間内の夜光反射材の設置および啓発

- ・期 日 設 置：令和7年10月17日（金）～11月3日（月）
啓発活動：令和7年10月29日（水）
- ・場 所 見晴公園 緑のセンター
- ・事業内容 夕暮れの早まる時期に見晴公園を訪れる市民に夜光反射材の着用を促すため設置を依頼するとともに、夜光反射材の効果を示しながら配布し、反射材の普及を図った。

(6) 交通安全イベントハロウィン in 梁川交通公園の開催

- ・期 日 令和7年10月5日（日）
- ・場 所 梁川交通公園
- ・事業内容 幼児や児童に対し、横断歩道の正しい渡り方指導を行うとともに、反射材を作るなど、楽しみながら交通安全を学ぶイベントを開催し、交通安全意識の向上を図った。

(7) 夜光反射材パネル展

- ・期 日 令和7年11月18日（火）～令和7年11月25日（火）
- ・場 所 函館市中央図書館
- ・事業内容 図書館を訪れる市民に対し、夜間の交通事故防止対策や夜光反射材の効果のパネルを掲示して、交通安全意識の高揚を図った。

(8) クリスマスファンタジー夜光反射材啓発

- ・期 日 令和7年12月10日（水）
- ・場 所 金森赤レンガ倉庫 ツリー前
- ・事業内容 クリスマスファンタジーを訪れる市民および観光客に夜光反射材の効果を示しながら配布し、反射材の普及を図った。

【高齢者交通安全対策】

(1) 高齢者反射材貼付活動

高齢者を対象とした交通安全教室を開催した際、参加者の靴に夜光反射材を貼付した。また、函館市市民部交通安全課、各支所で随時配布した。

■ 主な配布活動実施場所・日時

◇高齢者を対象とした教室および啓発

対 象 者 1,933人（3月31日現在）

◇函館市市民部交通安全課、各支所

令和7年4月～令和8年3月

対 象 者 2,834人

【飲酒運転根絶対策】

(1) 飲酒運転根絶ポスター、啓発物による周知

- ・期 日 令和7年7月4日(金)
- ・場 所 白石公園はこだてオートキャンプ場、戸井ウォーターパーク、道の駅なとわえさん、道の駅縄文ロマン南かやべ、他温泉施設2か所
- ・事業内容 夏休みの行楽シーズンに向け、キャンプ場や温泉施設へ飲酒運転根絶のポスター掲示と啓発物の設置を依頼した。

(2) 飲酒運転根絶街頭啓発

- ・期日・場所 ①令和7年6月 5日(木) ビッグハウス・アドマーニ美原店
②令和7年7月11日(金) スーパーアークス大縄店
③令和7年8月22日(金) 本町交差点
- ・事業内容 スーパーの来客や繁華街交差点の歩行者を対象に、飲酒運転根絶や交通ルール遵守を呼びかける啓発活動を実施した。

(3) 飲酒運転根絶飲食店訪問

- ・期 日 ①令和7年11月28日(金) (函館駅前周辺)
②令和7年12月 5日(金) (本町周辺)
- ・場 所 市内飲食店約70店舗
- ・事業内容 飲酒運転根絶の日のほか飲酒の増える期間および年末に飲食店を訪問し、飲酒運転根絶を呼びかける啓発物の設置を依頼した。

【その他の対策】

(1) 新入学児童の交通安全特別啓発

- ・期 日 令和7年4月7日(月) 小学校の入学式の日
- ・場 所 市立万年橋小学校、市立北日吉小学校
- ・事業内容 登校する新入学児童と保護者に対し、啓発物を配布し交通安全を呼びかけた。

(2) 函館山登山道開通啓発

- ・期 日 令和7年4月14日(月)
- ・場 所 函館山登山口ゲート前
- ・事業内容 函館山登山道開通を待つドライバーにチラシおよび啓発物を配布し、交通事故防止を呼びかけた。

(3) 花見啓発

- ・期 日 令和7年4月24日(木)
- ・場 所 五稜郭公園外堀周辺
- ・事業内容 花見客を対象にチラシ等の啓発物を配布し、飲酒運転根絶や夜光反射材の着用を呼びかけた。

(4) バイクパレード啓発

- ・期 日 令和7年8月17日(日)
- ・コ ー ス 市内一円

- ・事業内容 8月19日のバイクの日に合わせ、バイク愛好会の協力のもと、市内をパレードして交通安全を呼びかけた。

(5) 全席シートベルト着用普及啓発

旗の波作戦等での後部座席を含めた全席シートベルトの着用啓発活動や、街頭啓発等により広く呼びかけた。

(6) チャイルドシート着用促進啓発

- ・期 日 通年
- ・場 所 函館市総合保健センター
- ・事業内容 チャイルドシートの正しい着用の重要性を解説したチラシを、母子手帳交付時と1歳6か月児健康診査の際に配布し、周知を図った。

(7) 幼児の交通安全教室

幼稚園、保育園および認定こども園を主体とした幼児交通安全教育グループである「こぐまクラブ」の活動を支援した。

(8) 交通安全パネル展

- ・期 日 令和8年3月9日（月）～令和8年3月19日（木）
- ・場 所 市役所1階市民ホール
- ・事業内容 市役所を訪れる市民に対し、自転車の交通ルールやシニアの事故防止ポイントのパネル等を掲示して、交通安全意識の高揚を図った。

補助事業等の収支決算書

収入の部

(単位:円)

項 目	本年度予算額(A)		本年度決算額(B)		増減(B)-(A)		内 訳
		うち、補助 対象事業		うち、補助 対象事業		うち、補助 対象事業	
会 費	79,000	79,000	79,000	79,000	0	0	5,000円×11団体 3,000円×8団体
補 助 金	1,960,000	1,960,000	1,960,000	1,960,000	0	0	函館市補助金
賛 助 金	90,000	19,000	96,000	68,715	6,000	49,715	28社(団体)
諸 収 入	1,000	1,000	76,102	76,102	75,102	75,102	預金利息 道推進委員会助成金
繰 越 金	0	0	0	0	0	0	前年度繰越金
合 計	2,130,000	2,059,000	2,211,102	2,183,817	81,102	124,817	

支出の部

(単位:円)

項 目	本年度予算額(A)		本年度決算額(B)		増減(A)-(B)		内 訳
		うち、補助 対象事業		うち、補助 対象事業		うち、補助 対象事業	
事 業 費	1,730,000	1,679,000	1,814,602	1,799,602	△ 84,602	△ 120,602	
啓発活動費	200,000	200,000	171,406	171,406	28,594	28,594	幼児・児童啓発活動費 赤色回転灯維持管理費等
啓発資材 購入費	1,316,000	1,316,000	1,513,016	1,513,016	△ 197,016	△ 197,016	啓発チラシ・交通安全旗 夜光反射材ほか
ツインティ 交流費	214,000	163,000	130,180	115,180	83,820	47,820	
事 務 費	270,000	250,000	276,500	264,215	△ 6,500	△ 14,215	
旅 費	20,000	20,000	0	0	20,000	20,000	
需用費	40,000	20,000	53,565	41,280	△ 13,565	△ 21,280	総会経費・統計資料等
役 務 費	210,000	210,000	222,935	222,935	△ 12,935	△ 12,935	通信費、送金手数料等
負 担 金	120,000	120,000	120,000	120,000	0	0	道推進委負担金
予 備 費	10,000	10,000	0	0	10,000	10,000	
合 計	2,130,000	2,059,000	2,211,102	2,183,817	△ 81,102	△ 124,817	

(収入額) 2,211,102 円 - (支出額) 2,211,102 円 = 0 円 (次年度繰越金)

上記のとおり総会に提出することを確認いたします。

令和8年3月31日

函館市交通安全推進委員会
副会長 平井 尚子